

3万年前の太古より、人類の「食」と「文化」を育んできた「農業」 農地の減少、担い手不足、地球温暖化、気候変動…危機が迫っている今。 だからこそ「農」に向き合おう、その声をきこう、声をあげていこう!

「百姓の百の声」上映会

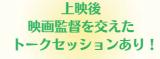
2025.2.8(土)13:30-16:30 開場13:10

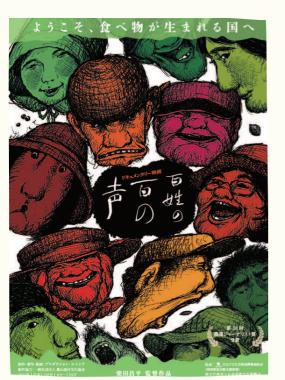
オープンイノベーションフィールド多摩 国分寺館

(旧労政会館) 国分寺駅南口 徒歩5分 ※定員 90名

チケット 1,000円 (前売り 900円) 中学生・高校生 500円 小学生以下無料







~食べている限り、誰の隣にも「農」はある なのにどうして「農」の世界は私たちから遠いのか。 今後経済が下向き、食料輸入に頼れなくなると予測される 日本で、いま必要とされる力はレジリエンシー(復元力)。 百姓たちには本来これは備わっている。映画に登場する 百姓たちは、小手先では解決しない様々な矛盾を、 独自の工夫で次々と克服していく。~ (映画パンフレットより)

主催:岩永やす代とにじいろなかま 国分寺・生活者ネットワーク/国立・生活者ネットワーク